

# 防災行政無線を用いた全国一斉の緊急情報の伝達試験

9月12日(水)

10時00分ごろと

10時30分ごろの2回実施します



周防大島町では、地震・津波や武力攻撃などの災害時に、全国瞬時警報システム（J - A L E R T : ジェイ・アラート）（※）から送られてくる国からの緊急情報を、さまざまな情報伝達手段を用いて確実に皆様へお伝えするため、町内で緊急情報伝達手段の試験を行います。

○周防大島町が当日実施する試験は次のとおりです。

情報伝達手段	内容
防災行政無線の放送	<p>防災行政無線（屋外スピーカー・すべての戸別受信機）から、次の放送内容が一斉に放送されます。</p> <p>なお、緊急情報伝達の試験のため、屋外の拡声子局及び戸別受信機とも最大音量で放送されますのでご注意ください。</p> <p><b>【放送内容】</b> 「これは、試験放送です。」×3 + 防災行政無線チャイム</p>



注) 周防大島町以外の地域でも、全国的に様々な情報伝達手段で試験が実施されます。

（※）J - A L E R T（ジェイ・アラート）とは、地震・津波や武力攻撃などの災害時に国から送られてくる緊急情報を人工衛星などを活用して瞬時に情報伝達するシステムです。

◆問い合わせ 総務課 消防防災班 ☎0820(74)1000



押すと一時的に音が止まる

○戸別受信機の電池切れ  
戸別受信機には停電を想定して、乾電池が入っています。乾電池の残量が少なくなると、放送終了後に赤色の表示ランプが点滅し、「プツ、プツ、プツ」と警告音がなります。災害時の停電で避難情報を聞くことができないので避難が遅れてしまったという例が多いため、電池切れを確実にお知らせするために赤ランプの点滅と音で知らせるようになっています。

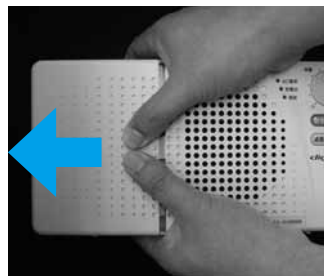
○音を止める  
緊急解除ボタンを押すと、一時的に警告音を止めることができます。放送を受信すると再び警告音が鳴ります。

## 安心のあるまち 防災行政無線

電池の交換が終わりましたら元に戻し、コンセントなどを確認してスイッチを入れます。赤色のランプが消えて緑色のランプが点灯していれば電池交換の終了です。



単2の電池（アルカリ電池推奨）が4本必要です。



中央の「OPEN」の部分強く押し左へスライドさせます。

○電池の交換方法  
受信機の右側面のスイッチを切って、前面のふたを開けます。

■問い合わせ  
政策企画課  
☎0820(74)1007